



特集

JMRAオンライン・ミニ・カンファレンス2022 開催レポート 第1回（全2回）を掲載しました

TOPICS

- 多様性・公平性・包括性 Diversity, Equity & Inclusion DEIグローバル調査結果に見る日本市場の特徴と課題
- 「リサーチャーなら読むべき本2022」間もなく無料告知イベントを開催
- ヒューマンリソース部署必見！ 育成講座・セミナーのお知らせ

Vol.55

2022/5/17 配信

沖縄は5月4日に既に梅雨入りしました。私が住む東京は平年だと6月7日頃に梅雨入りになりますが、今年は少し早まるかも、とのことですが。

関東甲信でこれまでに最も早く梅雨入りしたのは1963年の5月6日なので、GWに梅雨入りしたんですね。梅雨明けは平年だと7月19日頃なのですが、この年は7月24日とのことで、相当な長梅雨でした。想像しただけで嫌になります。

ちなみに昨年は6月14日に梅雨入り、7月16日に梅雨明けだったので、やや短い部類だったようです。

近年、温暖化の影響か局地的な雨で土砂崩れや水害が起きるケースが増えています。今年はそういったことが起きないように祈るばかりです。

<JMRA広報・宣伝委員会>

[メルマガ登録について詳しくはこちら](#)

特集



JMRAオンライン・ミニ・カンファレンス2022 開催レポート 第1回（全2回）を掲載しました

4月27日にJMRAオンライン・ミニ・カンファレンス 2022「インサイト産業界の立脚点を考える」が、国際的な視点を取り入れ、盛大に開催されました。国内外からインサイト産業へ注がれる視点や環境について、宮寺ウェブ・メルマガ分科会委員長のレポートを掲載します。

[詳しくはこちら](#)

連載



Withコロナ時代のリサーチ業界の準備（第25回）

多様性・公平性・包括性 Diversity, Equity & Inclusion
on

DEIグローバル調査結果に見る日本市場の特徴と課題

JMRAオンライン・ミニ・カンファレンス 講演内容（要約版）

4月27日のJMRAオンライン・ミニ・カンファレンスでの講演内容を紹介します。前2回（第23回、第24回）でご紹介したDEI調査を日本の課題に合わせて再編集したものです。

[詳しくはこちら](#)

TOPICS

トピックスセミナー分科会 プレセミナー

ベテランリサーチャーがおすすめる

読むべき本2022



5月17日(火) 【オンライン開催】

15:00～16:00

2022年度トピックスセミナー「リサーチャーなら読むべき本2022」

間もなく無料告知イベントを開催します！

今年リサーチャーが読むべき、おすすめる本をベテランリサーチャー3人がざっと紹介する無料セミナーです。リサーチャーとして成長を目指す方にはとっておきの機会です。

また、マーケティング部門の方にも広くお役に立てる内容となっています。

当日参加が無理でも、お申込みいただいた方には後日期間限定のアーカイブ配信も予定していますのでお気軽にご参加ください。

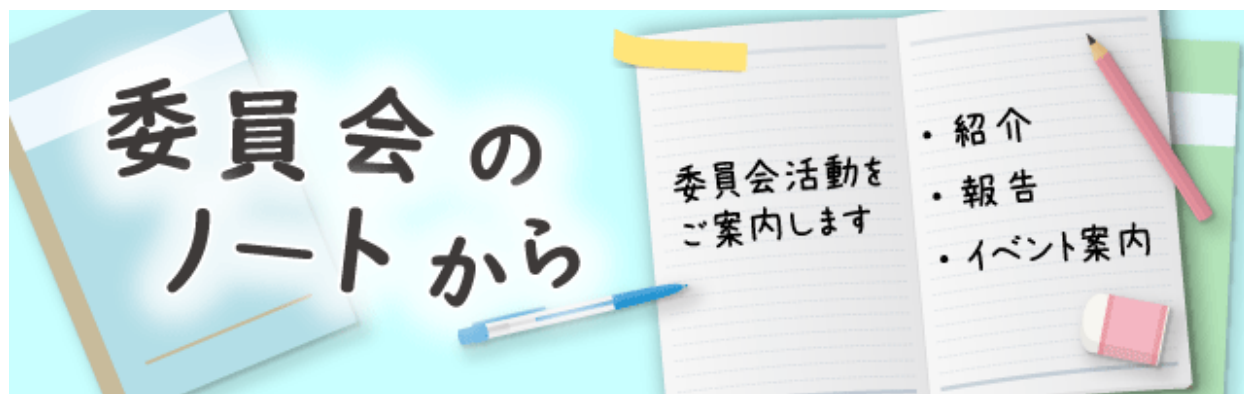
●ベテランリサーチャーがおすすめる読むべき本2022（オンライン）
リサーチャーなら読むべき本をざっとご紹介！ 60分無料セミナー

・日程：2022年5月17日（火）15:00～16:00

オンライン講座です。Zoomウェビナーを使用します。

[詳しくはこちら](#)

連 載



JMRAでは、多くの委員会が活動しています。それぞれの委員会がどのような方向性で何に取り組んでいるのか、毎月ひとつの委員会を取り上げ、情報の発信してまいります。

今回は**キャリアアップ委員会**です。

[詳しくはこちら](#)

連載

JMRA マーケティングデータ・ストレージ ピックアップセレクション

最近JMRAマーケティングデータ・ストレージに掲載された会員社の自主調査から、ウェブ・メルマガ分科会が精選した自主調査をご紹介します。

今月の注目調査

●男性美容に関する調査 (2022.4.19 (株)クロス・マーケティング)

男性の「美容行動」についてあなたはどのように思いますか？ 男性が今後やってみたい美容行動、女性が男性にしてほしい美容行動の違いなど面白い結果がでています！

[詳しくはこちら](#)
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

今月の注目調査

●男性有職者の昼食に関するアンケート調査 (2022.4.15 (株)マーケティング・リサーチ・サービス)

あなたの周りの男性は職場で昼食に何を召し上がっていますか？ コロナ以降、「自分で作って持参することが増えた」と回答する方が〇割（気になる方はご覧ください）もいたそうです！

[詳しくはこちら](#)
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

What's happened?

おすすめ記事をピックアップしてご紹介

広告・マーケティングの最新動向がわかるマーケター向け専門メディア「MarkeZine」から、おすすめ記事をピックアップしてご紹介いたします。



●「TikTok売れ」は、なぜ起こるのか？
その理由とZ世代が衝動買いをするポイント

[詳しくはこちら](#)
(外部サイト:MarkeZine)

●消費者理解に「購入データ」では不十分。
「購入の理由=ジョブ」の把握がLTV向上の鍵に

[詳しくはこちら](#)
(外部サイト:MarkeZine)

教育講座・セミナー案内



●トピックスセミナー：リサーチャーなら読むべき本2022 著者が語るセミナー 第1回

音部大輔 氏「マーケティングの技法」

現在の消費者を捉えようとするカスタマー・ジャーニー・マップに対し、未来の消費者を描こうとするのが「パーセプションフロー・モデル」。

このモデルに関する音部氏の解説を通じ、優れたマーケターによる消費者への緻密なアプローチ法と、彼らが必要とするリサーチの在り方について学びます。

・日程：2022年6月16日（木）14:30～16:00

オンライン講座です。Zoomウェビナーを使用します

※参加登録の際は、会社にて「受け放題！」をお申し込みいただける場合も、「講座単位で申し込む」からおひとりずつご登録ください。

[詳しくはこちら](#)



マネージャー育成講座（春季）

2022年6月1日(水)・15日(水)・29日(水)・7月6日(水)

●業界の次代を担う人財養成のために！ - 第2・3期「マネージャー育成講座」

「若手のリサーチ・マネージャー&マネージャー候補生」を主たる対象とした、経営やマーケティング分野の基礎知識を身につけていただくための講座（4回コース/期）を開講します。

第2期（春季）は6/1～7/6、第3期（秋季）は10/5～11/16です。基本的に内容は同じですが、時事的テーマの変更/更新が入る可能性があります。

（1）オンライン形式で、（2）講義とグループワークを中心に据え、（3）リサーチ+業界周辺領域の知見を学ぶ、少数精鋭の研修講座となります。

皆さまの年間教育研修計画に組み入れていただくようお願いいたします。

・**日程**：6月1日（水）、15日（水）、29日（水）、7月6日（水） 13:00～17:30
Zoomミーティングを使用。

※）お申し込みは5月25日（水）まで。お急ぎください。

[詳しくはこちら](#)



定性調査がわかる基礎講座（春季）

2022年6月22日(水)・23日(木)

●定性調査がわかる基礎講座（春季）

実務経験豊富な講師陣が、体験に基づいた定性調査の魅力と基礎知識をぎゅっと凝縮してお伝えします。

これから定性調査に取り組もうという方、定性調査のプロジェクトを進める上でのビギナーやアシスタントの役割を担う方にご参加いただきたいオンライン講座です。

定性調査のおもしろさ、醍醐味、実務の流れ、設計上必要なこと、注意点を、講義とワークとQ&Aで、体感的に学べます。

春と秋に同じ内容の講座を開催予定です。

・**日程**：2022年6月22日（水）、23日（木） 各日15:00～17:30
オンライン講座です。Zoomミーティングを使用します。

[詳しくはこちら](#)



定性調査 実務に役立つ企画力養成講座

2022年7月7日(木)・13日(水)・20日(水)・27日(水)

●定性調査 実務に役立つ企画力養成講座

企画は調査の羅針盤です。企画をしっかりと考えることは、調査そのものの価値を上げ、役に立つアウトプットを導くことに繋がります。

本講座では、マーケティング課題を、調査目的・課題・フローへと落とし込む流れを、体系的に学びます。

実際の実務の中で「シマッタ！」を無くしたい、より満足度の高い定性調査にしていきたい、そんな方々にご参加いただきたい講座です。

・日程：2022年7月7日（木）・13日（水）・20日（水）・27日（水）

各日13:00～17:00（3日目の午前中に希望者への個人指導あり）

オンライン講座です。Zoomミーティングを使用します。

[詳しくはこちら](#)

リサーチャーなら
読むべき本2022
著者が語るセミナー [オンライン]

第2回
7.15 (金)

●トピックスセミナー：リサーチャーなら読むべき本2022 著者が語るセミナー 第2回

高野公三子氏「ストリートファッション 1980-2020」

東京の若者とファッションを40年間にわたり写真とデータで記録し続けてきた「定点観測調査」の金字塔。定性情報はどのように観察、記録、分析されるのか、長期間にわたる観測データの価値と活用法について学びます。

・日程：2022年7月15日（金）14:30～16:00

オンライン講座です。Zoomウェビナーを使用します。

※参加登録の際は、会社にて「受け放題！」をお申し込みいただける場合も、「講座単位で申し込む」からおひとりずつご登録ください。

[詳しくはこちら](#)

お知らせ



●国際市場調査デー（IMRD 2022）が開催されました

今年もESOMARでは、日本時間の4月25日から5月6日にかけて、世界30カ国の市場調査協会とともにキャンペーンを実施しました。JMRAもこの一環として、JMRAオンライン・ミニ・カンファレンスを協賛企画としています（特集にてご紹介しています）。最終日の6日にはESOMAR主催の「Creativity, Connection and Community」が世界3エリアで連続開催され、アジア地域ではリサーチ・イノベーション委員会の高橋直樹氏（日産自動車）がプログラム委員兼司会進行役を担当されました。



JMRAメルマガ55号をお届けしました。

55号と言えば、昭和世代の野球少年なら真っ先に思い浮かぶのは、王さんのシーズンホームラン数ではないでしょうか。1964年に達成され、その後2013年にヤクルト・バレンティン選手に破られるまで49年間も君臨した記録です。

もちろんその間に並ばれる、追い越される可能性はありました。最初は、1985年の阪神・バース選手。54本で最終戦を迎えましたが、相手は王さんが監督の巨人。王さんは決して「勝負をするな」とは言わなかったようですが、バッテリーは明らかに敬遠気味な投球に終始しました。静かなる怒りに満ちていたバース選手はそのボール球をヒットにしたものの、ホームランはならず。

次は2001年の近鉄・ローズ選手。この時は5試合を残して55本を打って並んでいましたが、その最初の試合が、なんと王さんが監督のダイエー戦でした。やはりまともな勝負はされず、ホームランはなし。その後も記録更新はなりませんでした。

翌2002年、今度は西武・カブレラ選手がローズ選手同様5試合を残して55本でしたが、ここでもあと1本が出ずじまい。

その当時のプロ野球界関係者は、日本が生んだスーパースターの王さんの記録を“神聖”なものとして受け止めていたに違いありません。そのために、対戦する側はこの記録更新に対して、神経をとがらせずにはいられなかったと考えられます。

ある投手の談話には、「腕が縮んでしまってまともな投球ができなかった」とありました。パワーヒッターの外国人選手には破らせたくないという意識と、あからさまに

勝負を避けるように見せたくないという意識から生まれたプレッシャーが原因だったと思われます。良くも悪くもそんな時代の出来事でした。

- ◆このメールはメルマガをご登録された方に配信しています。
- ◆配信停止を希望される方は[こちら](#)よりお願いいたします。
- ◆このメールは送信用アドレスから配信しているため、ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。
- ◆プライバシーポリシーは[こちら](#)をご覧ください。
- ◆配信元：一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-9 石川 L Kビル2階
<http://www.jmra-net.or.jp/>
office@jmra-net.or.jp

あなたの中に未来がある。